



建築用途 (3500dt)

コンクリート用ポリオレフィン系補強繊維

BarChip[®] MK

バルチップ

Reinforcing Polyolefin for Portland Cement Concrete



建築用バルチップMKとは

建築用バルチップMKは、土間床用コンクリート補強繊維です。延伸加工・エンボス加工によりモルタル・コンクリートへの接着性が増し、曲げタフネスが大幅に向上します。

MK3500dt - 30mmの特徴

軽量で作業性に優れる

比重が0.91と軽いため、搬入や混入作業が容易です。また、親水処理により混ざりも良いです。

耐薬品性に優れ、錆びない

耐薬品性に優れ、コンクリートやモルタル中では、劣化の心配はありません。またプラスチックであるため、錆びません。

ポリプロ繊維のため、安全に作業できる

燃焼時にダイオキシン類を発生しません。

標準添加量(コンクリート1m³当り)

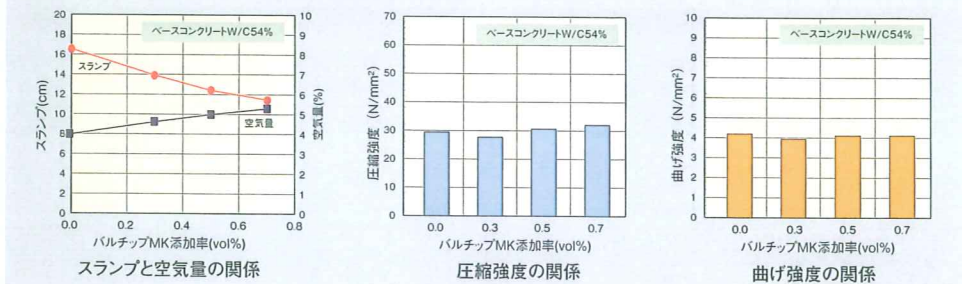
繊維混入率	0.4 vol% (3.64 kg/m ³)
-------	-------------------------------------

物性等	3,500dt - 30mm
素材	ポリプロピレン
密度	0.91g/cm ³
公称繊維径	0.7mm
繊維長	30mm
引張強度	500N/mm ² (Mpa)
引張弾性率	10,000N/mm ² (Mpa)
融点	160~165°C

※記載の数値・結果は保証値ではありません。

建築用途

荷姿



施工状況(土間床)



作業車にバルチップを積載し投入の段取りをする。



ミキサー車にて生コンと攪拌



ミキサー車よりポンプ車へ生コン排出

使用方法・施工状況

バルチップMKの投入

一般のレディーミクストコンクリート工場で製造したコンクリートに、現場にて高速回転しながら投入します。投入が終了した後に、2分間程度の追い練りを行うことで、繊維を均一分散させます。



ミキサー車よりポンプ車へ生コン排出

バルチップMKは、分散性に優れ、吸水しない繊維であるため、混入によるスラブへの影響が非常に少なくなります。(配合によっては2cm程度のスラブロスが発生する場合があります。)



施工性

タンピングおよび金ゴテ押さえは入念に行ない、ブリーディングの水掻きには注意して下さい。



用途

- ・土間コンクリート
- ・防水押えコンクリート



生コン打設状況



目地切り作業



金ゴテにて最終表面仕上げ



タンピングでバルチップの押え状況

【注意事項】 ●水に濡れないよう保管願います。●本製品は熱に弱いので、火災や高温が想定される箇所への使用には十分注意してください。●廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。◎本製品の仕様は、予告なしに変更する事がありますので御了承願います。◎本カタログに記載された事項は、弊社の実験結果に基づくものでありますが、諸条件により実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

■お問い合わせご用命は

■販売代理店

HAGIHARA
萩原工業株式会社

本社 〒712-8502 岡山県倉敷市水島中通1-4

TEL.086-440-0831(代) FAX.086-440-0839

東京支店 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町7神田システムビル7F

TEL.03-3254-4911(代) FAX.03-3256-4398